

作業計画と実績

2017年7月19日現在

月日	曜日	予定 (7/6週間予定表より)	実績
7月3日	月	Group Combustion 実験	Group Combustion 実験
7月4日	火		
7月5日	水		
7月6日	木		
7月7日	金	・超小型衛星(J-SSOD#7)放出作業	・超小型衛星(J-SSOD#7)放出作業
7月8日	土		
7月9日	日		

日付は日本時間

- 略語
- Stem Cells: ES細胞を用いた宇宙環境が生殖細胞に及ぼす影響の研究  
(代表研究者:森田隆 大阪市立大学教授)
  - Space Pup: ほ乳類の繁殖における宇宙環境の影響  
(代表研究者:若山照彦 山梨大学教授)
  - Group Combustion: ランダム分散液滴群の燃え広がりと群燃焼発現メカニズムの解明  
(代表研究者:三上真人 山口大学 大学院 創成科学研究科 教授)
  - Area PADLES: 「きぼう」船内の宇宙放射線計測
  - PS-TEPC: 位置有感生体組織等価比例計数箱による宇宙ステーション内での線量当量計測技術の確立  
(代表研究者:佐々木慎一 高エネルギー加速器研究機構・放射線科学センター)
  - SEDA-AP: 宇宙環境計測ミッション装置
  - MAXI: JEM搭載全天X線監視装置
  - ExHAM: 簡易曝露実験装置
  - CALET: 高エネルギー電子・ガンマ線観測装置

作業計画と実績

2017年7月19日現在

月日	曜日	予定 (7/6週間予定表より)	実績
7月10日	月	・超小型衛星(J-SSOD#7)放出後作業	・超小型衛星(J-SSOD#7)放出後作業
7月11日	火		
7月12日	水	・Two-Phase Flow実験準備作業	・Two-Phase Flow実験準備作業
7月13日	木		・Two-Phase Flow実験準備作業
7月14日	金	・Two-Phase Flow実験準備作業	・Two-Phase Flow実験準備作業
7月15日	土		
7月16日	日		

日付は日本時間

- 略語
- Two-Phase Flow: 沸騰・二相流体ループを用いた気液界面形成と熱伝達特性  
(代表研究者:大田治彦 九州大学教授)
  - Stem Cells: ES細胞を用いた宇宙環境が生殖細胞に及ぼす影響の研究  
(代表研究者:森田隆 大阪市立大学教授)
  - Space Pup: ほ乳類の繁殖における宇宙環境の影響  
(代表研究者:若山照彦 山梨大学教授)
  - Area PADLES: 「きぼう」船内の宇宙放射線計測
  - PS-TEPC: 位置有感生体組織等価比例計数箱による宇宙ステーション内での線量当量計測技術の確立  
(代表研究者:佐々木慎一 高エネルギー加速器研究機構・放射線科学センター)
  - SEDA-AP: 宇宙環境計測ミッション装置
  - MAXI: JEM搭載全天X線監視装置
  - ExHAM: 簡易曝露実験装置
  - CALET: 高エネルギー電子・ガンマ線観測装置